

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況および効果検証(令和4年度実施計画分)

単位:円

実施計画No.	交付対象事業の名称	補・単	現・繰	事業区分	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費(単位:円)	交付金充当額(単位:円)	事業実績(アウトプット)	効果検証(アウトカム)	担当課
1	妊婦応援給付金事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症の影響により生活環境、経済状況等が急変する状況の中で、妊婦が安心して出産、子育てをするための支援として給付金を支給する。	R4.6.9	R4.11.15	3,100,000	3,100,000	100千円を妊婦31人に給付	感染症拡大防止のため、生活環境等が急変する状況で妊婦が安心して出産、子育てするための経済的支援を効果的に行うことができた。	健康福祉課
2	スターターキット拡充事業	単	現	通常	出産子育てに必要な物品をスターターキットとして配布してきたが、外出自粛などで出産準備などがスムーズに行えない、感染予防対策のための経済的負担が増えていることを考慮し、スターターキットを拡充し、妊婦さんに配布する。	R4.11.4	R4.11.18	23,276	23,276	スターターキットの種類の拡充を継続して、対象者20人に食器セットや、紙パンツ等を配布	スターターキットの種類の拡充を継続したことにより、子育て世帯の経済的負担の軽減や、保健師の訪問相談を効果的に行うことができた。	健康福祉課
3	姉妹まち特産品活用事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ経済の回復や地域消費の喚起を図るため、姉妹まちの特産品を活用した商品を開発する事業者を支援する。	R4.7.1	-	0	0	-	-	産業課
4	津野町チャレンジ応援事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ経済の回復や地域消費の喚起を図るため、新たな事業を展開・拡大する事業者を支援する。	R4.5.1	R5.1.25	927,000	927,000	町内の新たな事業展開・拡大する事業者に対し、補助金を交付 ・交付件数(事業者数):1件(927千円)	町内の新たな事業展開・拡大する事業者に対し、補助金を交付することで経営改善、事業拡大に寄与した。	産業課
5	津野町プレミアム付食事券事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが落ち込んだ飲食店等の支援としてプレミアム付食事券を発行する。	R4.4.19	R5.1.31	25,798,168	13,298,168	町内の飲食店及び宿泊施設で使用できるプレミアム付商品券を発券 ・発券数:5,000冊(1冊500円×10枚綴り(25,000千円)) ・利用期間:R4.6.19~R4.10.31 ・換金枚数:49,519枚(24,759,500円) ・取扱店舗件数:29券	町内の飲食店及び宿泊施設で使用できる商品券を配布することで、町内飲食店等への誘客を促進し、事業継続に一定の効果があった。	産業課
6	飲食店等感染症対策支援事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、飲食店等の感染防止対策に要する経費について支援する。	R4.7.1	R5.2.6	1,997,000	1,997,000	町内の店舗へ感染防止対策に要する備品・消耗品の購入に対し、補助金を交付 ・交付件数(事業者数):備品4件(1,760千円)、消耗品16件(237千円)	町内の店舗の感染対策に寄与するとともに、利用客の安心・安全の確保に繋がった。	産業課
7	観光推進事業	単	現	通常	観光推進によりイベントやテラス等の作成を行い、新型コロナウイルス終息後の観光客の呼び込みを図り、地域経済の回復につなげる。	R4.4.1	R5.3.31	5,264,591	5,264,591	集客力のある「四国カルスト天狗高原」から町内周遊や滞在時間延長等を目的に、スタンプラリーやSNSを活用したハッシュタグキャンペーンを実施。	観光入込客数が目標値を超え、大幅増となったことで、観光消費額の増と地域経済の活性化につながったと考えられる。	観光推進課
8	観光宣伝事業	単	現	通常	津野町の観光宣伝を積極的に行い、新型コロナウイルス終息後の観光客の呼び込みを図り、地域経済の回復につなげる。	R4.6.17	R5.3.31	19,055,621	19,055,621	新型コロナウイルス終息後に向けた積極的な観光PRと観光入込客の回復を目的に、観光パンフレットの作成、電子雑誌への掲載及び冊子作成。	読者数の多い電子雑誌に観光情報等を掲載することで、どんな場所からでも、また様々な端末からの閲覧が可能となり、これまでの媒体では通常届く可能性の低い消費者にも情報提供手段を得ることができた。	観光推進課
9	公立学校情報機器整備費補助金	補	現	通常	非接触型を推進するための遠隔学習機能の強化、GIGAスクールサポーターの配置支援を行い、児童生徒、教師が安心できる学習環境を整備する。	R4.4.1	R5.3.31	2,761,825	2,043,825	R4.4月からR5.3月まで町内小中学校5校へGIGAスクールサポーターを配置するため、県内企業と委託契約を締結。	教職員がタブレットを活用し、効率的な授業運営が可能となった。	教育委員会
10	小学校感染症対策事業	単	現	通常	各小学校における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、換気のための網戸設置や密を避けるため修学旅行のバスの増便などを行う。	R4.9.7	R5.2.2	1,472,410	1,472,410	葉山小学校網戸の設置 小学校修学旅行のバス増便	感染防止対策として教室内の喚起に努めることができ、修学旅行バスの密の解消ができた。	教育委員会

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況および効果検証(令和4年度実施計画分)

単位:円

実施計画No.	交付対象事業の名称	補・単	現・繰	事業区分	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費(単位:円)	交付金充当額(単位:円)	事業実績(アウトプット)	効果検証(アウトカム)	担当課
11	中学校感染症対策事業	単	現	通常	各中学校における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、換気のための網戸設置や密を避けるため修学旅行のバスの増便などを行う。	R4.4.7	R5.2.20	2,585,792	2,585,792	葉山中学校網戸の設置 東津野中学校調理室空調新設 中学校修学旅行のバス増便	感染防止対策として教室内の喚起に努めることができ、修学旅行バスの密の解消ができた。	教育委員会
12	認定こども園感染症対策事業	単	現	通常	各こども園における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、換気のための扇風機の設置や感染拡大を防ぐため遊具の殺菌庫などを整備する。	R4.4.1	R5.3.31	2,069,823	2,069,823	コロナ禍において継続した園の運営が行えるよう感染対策のための物品を整備。 ・感染症対策に係る消耗品の購入879,623円 ・オゾン発生装置等の備品購入1,190,200円	徹底した感染対策を実施したことで、感染拡大防止に繋がりがり、継続した園の運営ができた。	教育委員会
13	成人式記念事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、密を避けることができる広い会場で、新成人が安心して参加できる、ウィズコロナ下における新しい成人式を実施するために必要な備品である移動式ステージを購入するもの。	R4.12.27	R5.2.16	2,238,500	2,238,500	アルミステージ購入	移動式のステージを活用し、感染防止に配慮した、広い会場で成人式を開催できた。	教育委員会
14	直営診療施設動定線出金	単	現	通常	診療施設における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、玄関などへ体温測定カメラを設置、また換気のための空気清浄機などを整備する。	R5.1.30	R5.3.29	1,001,770	1,001,770	感染症対策備品購入(体温測定カメラ) ・姫野々診療所:198,000円 ・杉ノ川診療所:198,000円 感染症対策備品購入(無給水加湿機能付エアコン) ・杉ノ川診療所待合室:195,800円 感染症対策備品購入(加湿空気清浄機) ・姫野々診療所診察室:88,000円 ・杉ノ川診療所診察室:88,000円 感染症対策備品購入(救急ワゴン、グッドナイトケアマットレス) ・姫野々診療所:233,970円	不特定多数の外来患者等が利用する玄関に体温測定カメラを設置し計測を促した。施設内での感染対策として待合室和室に無給水加湿機能付きエアコンを整備、診察室には加湿空気清浄機を設置し空気循環に努めた。また、治療室のベットのマットレスを拭き掃除できる素材の物にした。	診療所
15	保健福祉センター感染症対策事業	単	現	通常	保健福祉センターにおける新型コロナウイルス感染症対策を図るため、パーティションの購入、換気のための空気清浄機などを整備する。また、外出自粛により運動不足となっている高齢者等のフレイル予防のための備品を購入するもの。	R4.7.29	R5.1.12	2,757,744	2,757,744	体成分分析装置、簡易パーティション、空気清浄機、テーブルなどの備品を購入	保健福祉センター内の感染症対策に関するパーティションなどの備品を整備し、感染拡大防止を図ることができた。また、運動を促す機能のある備品の購入によりフレイル予防に効果があった。	健康福祉課
16	津野山養護老人ホーム高原荘負担金	単	現	通常	養護老人ホーム高原荘における感染防止対策を図るための物品を購入するもの。	R4.7.12	R5.2.28	7,763,881	7,763,881	感染予防対策消耗品 1式 感染予防対策関連備品 1式	施設での介護業務にあたる際の消耗品の活用および空気清浄機等の施設設備により、感染拡大防止に努めることができた。また、運動器具の導入によりコロナ禍においても寝たきり予防の取り組みに努めることができた。	介護福祉課
17	特別養護老人ホーム葉山荘負担金	単	現	通常	養護老人ホーム葉山荘における感染防止対策を図るための物品を購入するもの。	R4.6.20	R5.2.15	4,843,580	4,843,580	感染予防対策消耗品 1式 感染予防対策関連備品 1式 利用者送迎車輛 1台	施設での介護業務にあたる際の消耗品の活用および利用者の直接触れるエアマット等の施設設備により、感染拡大防止に努めることができた。また、デイサービス車両の導入により、利用者送迎の際の密集の解消で、感染拡大防止に努めることができた。	介護福祉課
18	直販農家支援事業	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症の影響等により原油の価格が高騰し、経済的な負担を受けている農業者支援のため、直販農家がふるさとセンターに支払っている手数料を期間限定で「20%→10%」(10%オフ)にすることで、農家の経済的支援を図るとともに農作物栽培への意欲を継続・上昇させる。	R4.6.20	R5.3.27	6,012,847	6,012,847	生産者が直販所に出荷する際の数料20%のうち10%を補助 販売額×10%-消費税=6,012,847 支援期間:R4.7.1~R4.12.31	物価高騰による負担軽減ができ、直販農家の出荷意欲を高めることができ、出品量の減少を最低限に抑えることができた。	産業課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況および効果検証(令和4年度実施計画分)

単位:円

実施計画No.	交付対象事業の名称	補・単	現・繰	事業区分	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費(単位:円)	交付金充当額(単位:円)	事業実績(アウトプット)	効果検証(アウトカム)	担当課
19	認定こども園感染拡大防止事業	単	現	通常	こども園においてクラスターが発生したため、感染拡大防止のために抗原検査キットを購入。	R4.5.16	R4.5.17	195,360	195,360	抗原・抗体検査キット120個購入	早期の検査が実施できたことで、園内の感染拡大防止につながった。	教育委員会
20	地域応援商品券事業(R3通常分)	単	現	通常	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガスなどの物価が高騰しており、経済的な負担を受けている生活者支援及び町内消費の喚起による事業者の経営支援を行うため、全町民及びマイナンバーカード取得者に対して商品券を配布し、地域経済の活性化を図る。	R4.7.28	R5.3.27	16,525,899	16,525,899	町民に地域応援商品券を配付した。配付実績:500円×131,620枚	地域経済の活性化及び町民の生活支援が図られた。また、マイナンバーカード普及促進のため所持率の向上につながった。	まちづくり推進課
21	地域応援商品券事業(R4通常分)	単	現	通常(物)	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガスなどの物価が高騰しており、経済的な負担を受けている生活者への支援及び町内消費の喚起による事業者の経営支援を行うため、全町民及びマイナンバーカード取得者に対して商品券を配布し、地域経済の活性化を図る。(No.20と同一事業)	R4.7.28	R5.3.27	37,531,000	37,531,000	町民に地域応援商品券を配付した。配付実績:500円×131,620枚	地域経済の活性化及び町民の生活支援が図られた。また、マイナンバーカード普及促進のため所持率の向上につながった。	まちづくり推進課
22	学校等給食費物価高騰対策事業	単	現	通常(物)	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガスなどの物価が高騰しており、学校等の給食における食料費も高騰していることから、経済的な負担を受けている保護者への支援として、保護者が負担する学校等の給食費を支援するもの	R4.7.28	R5.3.23	743,712	743,712	コロナ禍における食料費高騰への対応として、不足する学校給食材料費について交付金を活用した。	食料費高騰前と同様に、質や量を維持した学校給食の提供を行うとともに、交付金を活用することにより、子育て世帯の保護者負担の軽減を図ることができた。	教育委員会
23	タクシー事業者等物価高騰対策支援事業	単	現	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電力やガス、資材等の価格が高騰しており、影響を受けているタクシー事業者等の運営維持を図るため、タクシー事業者等の支援をするもの	R4.11.1	R4.12.26	500,000	500,000	町内のタクシー事業者等に対し補助金を交付した。交付実績:4事業者	事業継続に寄与するとともに、感染防止対策の実施促進が図られた。	まちづくり推進課
24	商工事業所等物価高騰対策支援事業	単	現	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電力やガス、資材等の価格が高騰しており、影響を受けている中小企業等の経営負担の軽減を図るため、中小企業者等の支援するもの	R4.12.1	R5.2.15	9,050,000	9,050,000	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰等の影響を受けている町内の商工業者に対し、事業活動の負担軽減を図るため、従業員数に応じて支援金を交付・交付件数(事業者数):135件(9,050千円)	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰等の影響を受けている町内の商工業者に対し、支援金を交付することで、事業継続に一定の効果があった。	産業課
25	系統品目出荷農作物価高騰対策支援事業	単	繰	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電力やガス、資材等の価格が高騰しており、影響を受けている農業者の経営負担の軽減を図るため、出荷している農作物等の販売手数料の一部を支援するもの	R4.11.17	R5.9.4	5,403,035	5,403,035	農業協同組合が取り扱う品目の出荷に係る出荷手数料の一部を支援。期間:R4.4.1~R4.12.31 事業費:10,735,043円 補助金:5,403,035円	物価高騰による負担を軽減でき、農業生産の安定化に資することができた。	産業課
26	地域応援商品券事業(R4重点交付金分)	単	現	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガスなどの物価が高騰しており、経済的な負担を受けている生活者への支援及び町内消費の喚起による事業者の経営支援を行うため、全町民及びマイナンバーカード取得者に対して商品券を配布し、地域経済の活性化を図る。(No.20と同一事業)	R4.7.28	R5.3.27	14,625,000	14,625,000	町民に地域応援商品券を配付した。配付実績:500円×131,620枚	地域経済の活性化及び町民の生活支援が図られた。また、マイナンバーカード普及促進のため所持率の向上につながった。	まちづくり推進課
27	燃油高騰対策利子補給金支援補助金	単	繰	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガスなどの物価が高騰しており、JAがセーフティネットとして積み立てている燃油高騰対策積立金から融資を受けている農業者に対し発生する利子について、町が積立金への利子補給を行うことで、農業者の経営負担の軽減を図る。	R4.11.17	R5.11.15	46,503	46,503	「施設園芸セーフティネット構築事業」及び「施設園芸等燃油価格高騰対策事業」活用に当たり、融資を受けている農業者に発生する利子について、町が支援するもの。対象者:11名 補助金:46,503円	燃油高騰による負担を軽減でき、農業経営への影響を緩和し、農業生産の安定化に資することができた。	産業課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況および効果検証(令和4年度実施計画分)

単位:円

実施計画No.	交付対象事業の名称	補・単	現・繰	事業区分	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費(単位:円)	交付金充当額(単位:円)	事業実績(アウトプット)	効果検証(アウトカム)	担当課
28	直販農家物価高騰対策支援事業	単	現	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガスなどの物価が高騰しており、影響を受けている農業者の経営負担の軽減を図るため、堆肥を無料で配布する。	R4.12.1	R5.3.27	1,000,000	1,000,000	直販所へ出荷している生産者に対して牛糞堆肥を無料で配布 対象者:254人(3,784袋) 補助金額:1,000,000円	物価高騰による負担軽減ができ、生産意欲が継続できた。また、農地の土壌改良をもとに生産物の品質向上が図られた。	産業課
29	畜産農家物価高騰対策支援事業	単	現	重点	新型コロナウイルス感染症の影響等により電気やガス、資材等の物価が高騰しており、影響を受けている畜産農家の経営負担の軽減を図るため、畜産農家の飼料高騰に対する支援をする。	R4.11.18	R4.12.26	1,240,000	1,240,000	町内において畜産業を営む個人又は法人に対して、飼育している牛、1頭あたり10,000円の補助金を交付。 交付件数:8件 補助金:1,240,000円	物価高騰による負担を軽減でき、畜産経営の安定化に一定の効果があつた。	産業課
30	学校保健特別対策事業費補助金	補	現	通常	(学校等における感染症対策等支援事業) ①町内の各小中学校における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、感染対策に必要な物品等の購入を行う。	R4.4.20	R5.2.28	4,080,883	2,040,883	学校における感染症対策および子供たちの学習保障継続の為、アルコール消毒やバーテーション等を購入した。	クラスターは1件発生したが、全体的に感染症対策が実施でき、感染拡大が防げた。	教育委員会
31	保育対策総合支援事業費補助金	補	現	通常	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 町内の各こども園における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、感染症対策に必要な物品等の購入を行う。	R4.4.1	R5.3.31	565,727	130,007	・感染症対策に係る消耗品購入260,007円 ・感染症対策のためのかかり増し経費305,720円	徹底した感染対策を実施したことで、感染拡大防止に繋がりが、継続した園の運営ができた。	教育委員会
32	疾病予防対策事業費等補助金	補	現	通常	(特定感染症検査等事業(緊急風しん抗体検査等事業)) 新型コロナウイルス感染症により風しん対策に影響を及ぼしており、特定感染症検査等事業の取り組みとして風しん抗体検査を行う。	R4.4.1	R5.3.31	167,137	85,137	風しん抗体検査等事業を実施(風しん抗体検査費用、クーポン券・受診勧奨郵送料)	感染症拡大の影響を受けていた風しん対策において、風しん抗体検査等事業の促進に効果があつた。	健康福祉課
合計								181,348,084	165,572,364			

※事業区分の「通常(物)」は令和4年度予備費(原油価格・物価高騰対策分)

「重点」は令和4年度予備費(重点交付金分)

※現・繰項目の「現」は令和4年度で完了した事業、「繰」は令和4年度から令和5年度に繰り越して完了した事業